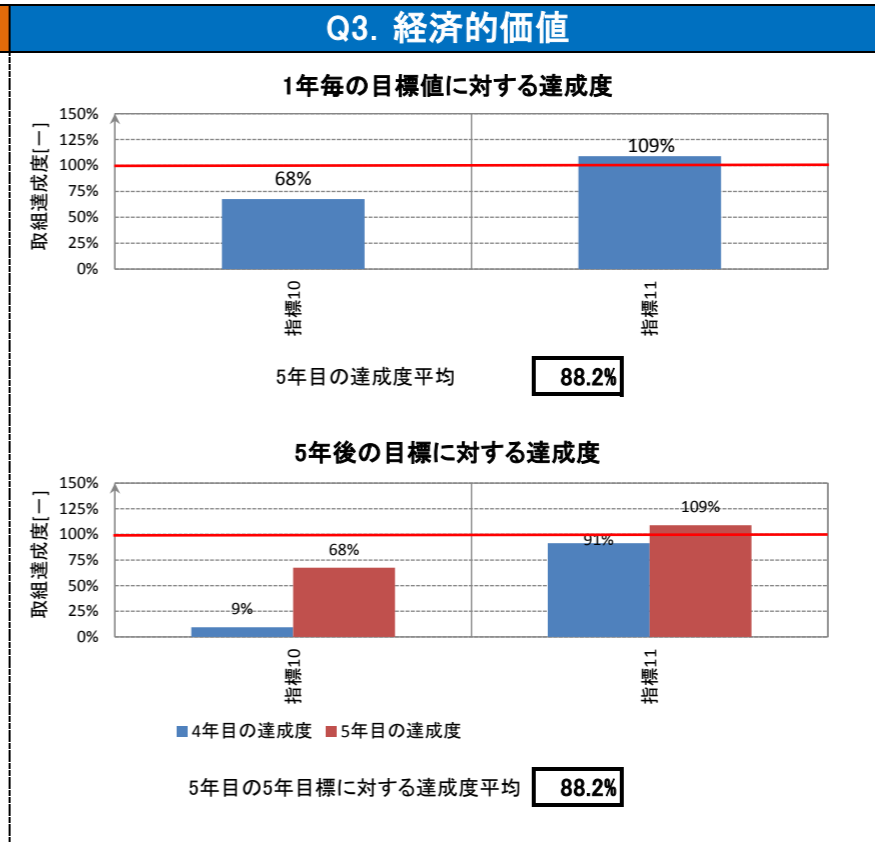
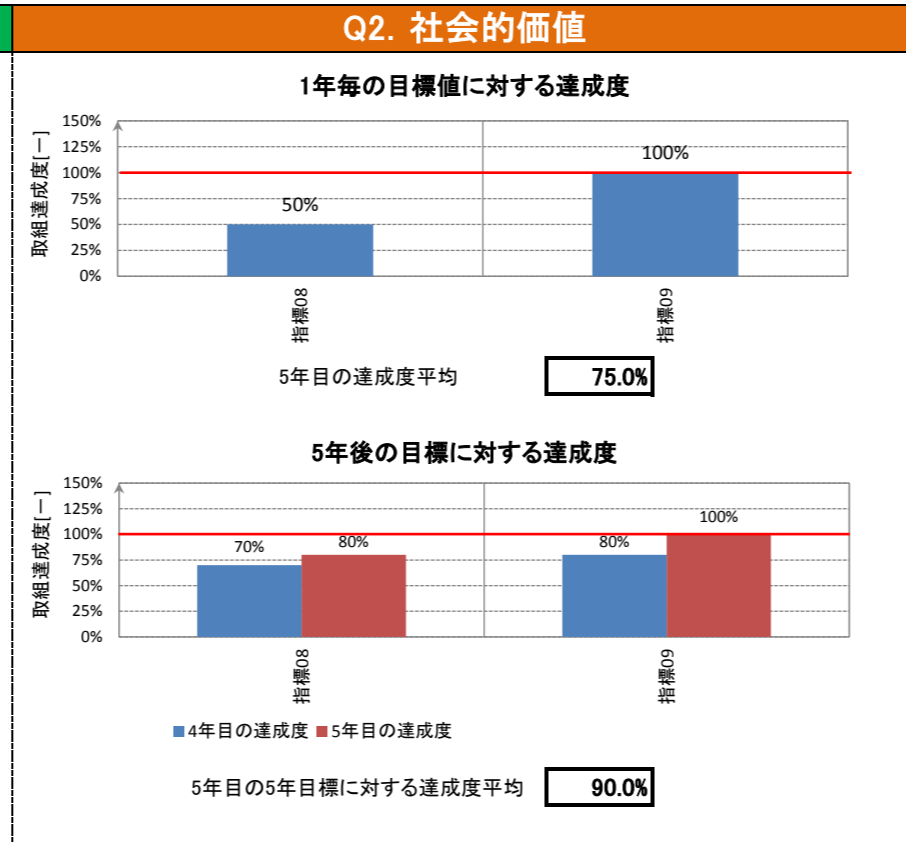
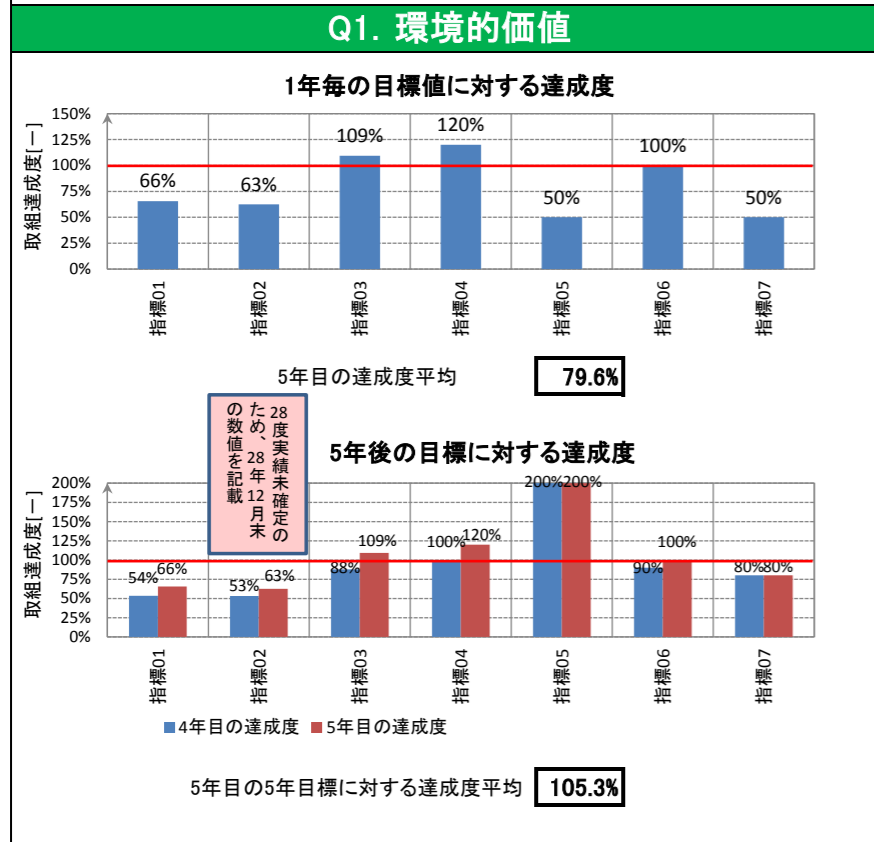


<h2 style="margin: 0;">福島県 南相馬市</h2>	人口: 63,172人
	世帯数: 22,956世帯(平成28年4月1日現在)
	就業人口: 33,279人(平成22年10月1日現在)
	市内GDP: 2,691億円(平成21年)
	面積: 398.50km ² (うち森林面積219.47km ²)

取組進捗評価結果(都市による自主評価に基づく達成度)



指標番号	指標名	Q4.特記したい事項(国際展開・都市間連携等)	5年間の取組総括
指標01	再生可能エネルギー導入比率 (%)	横浜市との連携により環境未来都市・環境絵日記事業を実施。市内小学校(15校)を対象に作品募集を行い、応募作品を環境未来都市・環境絵日記展2016(横浜市)において展示。	【取組1】 再生可能エネルギー基地(太陽光発電事業及び風力発電事業)の事業用地を確保し、太陽光発電及び風力発電事業にかかる事業者との土地賃貸借契約を行い、工事着工した。 【取組2】 家庭用太陽光発電設備(累計1312件)、HEMS(累計179件)、蓄電池(累計41件)を導入した。 【取組3】 EV公用車累計6台を導入するとともに、EV急速充電設備等について市HP及び広報紙等で普及啓発を図り、EVの導入促進に努めた。 【取組4】 公共施設の再生可能エネルギー導入促進について、22の公共施設に導入に取り組んだ。 【取組5】 共同施設建築設計(木造平屋建 A≒72m ²)を建設し、地域での活用を開始した。 【取組6】 植物工場の造成、建築(施設面積 約3.0ha)を行い、地元企業による運営を開始した。
指標02	再生可能エネルギー発電量 (MWh)		
指標03	住宅用太陽光発電設置装置に対する補助金交付件数(累計) (件)		
指標04	EVの公用車導入台数 (台)		
指標05	EV充電インフラの整備箇所数 (箇所)		
指標06	公共施設への太陽光発電設備等の設置件数 (件)		
指標07	スマートコミュニティモデル地区数 (地区)		
指標08	共同施設整備数 (件)		
指標09	健康支援活動実施地区数 (地区)		
指標10	農業法人雇用者数 (人)		
指標11	認定農業者数 (人)		
		平成28年度の取組総括	委員からの5年間の取組全体に関する評価
		【取組1】 再生可能エネルギー基地(太陽光発電事業及び風力発電事業)の事業用地の確保に向け各関係機関と協議を進めるとともに、原町区地区太陽光発電事業及び鹿島区風力発電にかかる事業者との土地賃貸借契約及び地域貢献の協定締結を行った。 【取組2】 家庭用太陽光発電設備(259件:前年比5件減)、HEMS(52件:前年比43件減)、蓄電池(41件:H28開始)の導入促進に努めた。 【取組3】 EV公用車1台(累計6台)を導入するとともに、EV急速充電設備等について市HP及び広報紙等で普及啓発を図った。 【取組4】 公共施設の再生可能エネルギー導入促進について、実施設計(6件)を発注した。 【取組5】 共同施設建築設計(木造平屋建 A≒72m ²)を建設した。 【取組6】 植物工場の造成工事、建築工事(施設面積 約3.0ha)を行った。	○多くの努力により、復興が成功しており、シビックプライドの盛り上がりを感じる。 ○農業の再生に向けた基盤整備が順調に進んでおり、特に新しい農業の創出は若年層の参加のインセンティブになる。補助金に頼らない、経済的自立に向けた体制づくりを進めてほしい。 ○新たな街づくりに向けた多様なパーツが揃いつつある段階。ロボット、ドローンなど、新たな産業の育成に向けて、域内のノウハウ、リソースと、域外のリソースをマッチングさせ、相乗効果を生み出していくことを期待する。 ○次期計画を打ち出したのはすばらしい。取組の狙いを絞り込み、南相馬市らしい特徴的な取組を打ち出してほしい。

次世代に繋ぐ循環型都市 南相馬

福島県
南相馬市

取組の背景・地域特性

- 東日本大震災による地震と津波、福島第一原子力発電所事故により市全域で大きな被害を受けた。
- 若年層の人口流出により、超高齢化社会を先取りしている状態である。
- 市内事業所の撤退、移転、閉鎖が相次ぎ、農業も風評被害等により厳しい状況となっている。

主な取組内容

環境

- 津波浸水被災地への太陽光や風力発電所の建設



- スマートコミュニティモデル地区の整備

- 環境教育の充実、各家庭への太陽光、HEMS、蓄電池普及促進



社会

- 災害公営住宅入居者向け健康教育



- 共同施設の整備



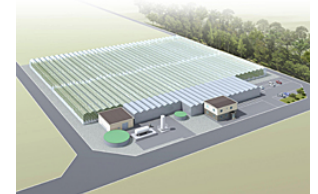
経済

- 海老地区大型園芸施設



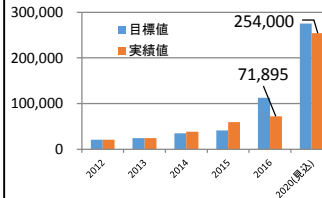
- 泉地区南相馬ソーラー・アグリパーク

- 下太田地区南相馬トマト菜園

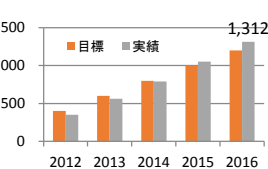


主な成果

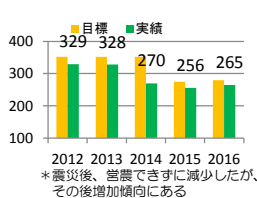
○再エネ導入量(MWh)



○太陽光発電補助件数



○認定農業者数



ポイント

- 沿岸部の津波被災地に太陽光・風力発電を建設
- スマートコミュニティモデル地区を整備し、市内への普及を検討
- 高齢者への見守り・訪問活動による孤立化対策
- 植物工場を建設し、地域農業の復興を推進